

# ELISSA

# PIANO RECITAL

## エリソ・ヴィルサラージェ ピアノ・リサイタル

TRIPHONY HALL  
GREAT PIANISTS  
SERIES

トリフォニーホール・  
グレート・ピアニスト・  
シリーズ 2018

曲目  
決定!

- シューマン /  
6つの間奏曲 作品4  
ダヴィッド同盟舞曲集 作品6
- ショパン /  
バラード第2番 へ長調 作品38  
ワルツ第3番 イ短調 作品34-2  
「華麗なる円舞曲」  
ノクターン第4番 へ長調 作品15-1  
ワルツ第4番 へ長調 作品34-3  
「華麗なる円舞曲」  
ワルツ第9番 変イ長調 作品69-1「告別」  
ワルツ第8番 変イ長調 作品64-3  
ワルツ第7番 嬰ハ短調 作品64-2  
ノクターン第7番 嬰ハ短調 作品27-1  
ノクターン第8番 変ニ長調 作品27-2  
バラード第3番 変イ長調 作品47  
ワルツ第2番 変イ長調 作品34-1  
「華麗なる円舞曲」

揺るぎなく  
限りなく  
美しく

2018.  
11.27(火)

19:00開演(18:30開場)

S¥7,000 A¥6,000

すみだ学割あり※

[ピアニスト・チョイス券] 対象公演から  
3公演以上同時購入で15%引(Sのみ)※

対象公演: 8/1ネルソン・フレイル(終了)、11/9ファジル・サイ&新日本フィル、  
11/25マルティン・シュタットフェルト、11/27エリソ・ヴィルサラージェ  
※はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱い。

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン [www.triphony.com](http://www.triphony.com)

※オンライン購入にはトリフォニーホール・  
チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

## すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分

 @TriphonyHall  [facebook.com/SumidaTriphonyHall](https://www.facebook.com/SumidaTriphonyHall)

# MRSALADZE

終わりのない、とてもあわせな仕事——エリソ・ヴィルサラゼはそう語っていた。「演奏家にはでき上がりというものが無い。仕上げられた作品に、さらに自分の想像力をのせて、それを聴衆に伝えるわけです。もっともっと良くしようと、私はいつも思っています」と。

そうした際限のない探求を重ねるなか、ヴィルサラゼがこの秋、すみだトリフォニーホールに帰ってくる。2014年と15年のリサイタル、昨秋の3曲のコンチェルトに続いて。

今年の多彩なピアニスト・シリーズをしめくくる登場となるが、ネルソン・フレイレ、ファジル・サイ、マルティン・シュタットフェルトといった多彩な面々もまた、この舞台にくり返し招かれてきた。エリソ・ヴィルサラゼもトリフォニーホールと聴衆をいたく気に入っているようで、前回のリサイタルの後にも「舞台上で弾く音が客席へと伝わっていくのが本当に見える。だからこそ、ここでは安心してピアノニッショモを弾くことができるのです」と満足を語ったとき。

さて、3度目のリサイタルにヴィルサラゼが選んだのは、ショパンとシューマン。同年代の天才どうし。ヴィルサラゼが深く敬愛する作曲家の組み合わせだ。プログラムをつくるのは「象を生むよりしんどい」と語っていたが、シューマンは独逸の作品に集中した二度のリサイタルでもやはり中心に置かれてきたし、ショパンは昨秋ここでホ短調協奏曲を弾いている。

プログラム全体も鮮やかなもので、シューマン20代の創作から、まずは変化に富む《間奏曲集》作品4が採り上げられる。演奏の機会も少ないし、なかなか捉えづらく、それだけに興味深い作品だが、シューマンに名演を重ねるヴィルサラゼだからこそ、なおのこと期待は大きい。やはり多要素の凝縮された《ダヴィッド同盟舞曲集》作品6と合わせて、めくるめく変幻を聴かせるだろう。

ショパンからはバラードが2作。彼がバラード第2番の初稿を書いて、マヨルカ島で再稿を仕上げる間に、《ダヴィッド同盟舞曲集》は書かれている。しかもこの曲の献呈はシューマン。バラード第3番はショパンが30歳代に入ってから、プログラムを通じて1830年代初めから40年代初めの創作に濃密に焦点を当てていくわけだ。ノクターンとワルツもその前後の時節から選ばれるのだろうか。いずれにしても、どの曲が聴けるのか楽しみにする。

この秋、シューマンとショパンのもと、ヴィルサラゼとの再会が待ち遠しい。「そして愛する心は、愛する心が崇めるものに行き着くでしょう」というのは、シューマンが《間奏曲》でその冒頭を用いたベートーヴェン歌曲の、結びにあたる詩句だ。音楽に向かうときにも、理想的にはきっと同じようなことが言えるのだろう。弾き手にとっても、聴き手にとっても。終わりのないあわせを連れて——。

# 終わりのないあわせ

青澤隆明



©K.Miura

## エリソ・ヴィルサラゼ [ピアノ]

Eliso Virsaladze, piano

グルジア(現ジョージア)の首都、ティフリス(現トビリシ)生まれ。20歳の時にチャイコフスキー国際コンクール第3位。24歳の時にシューマン国際コンクールで第1位。モスクワではゲンリフ・ネイガウス、ヤコブ・ザークに師事。コンドラシン、ムーティ、K.ザンデルリング、サヴァリッシュ、スヴェトラノフ、テミルカーノフら著名な指揮者と共演。モーツァルト、ベートーヴェン、ショパン、シューマンにとくに深い愛着を持ち、造詣が深い。

## エリソ・ヴィルサラゼ ピアノ・リサイタル

2018年11月26日(月) 19:00開演  
フリアホール  
(横浜市青葉区民文化センター)

[お問合せ] フリアホールチケットセンター  
045-982-9999

TRIPHONY HALL  
GREAT PIANISTS  
SERIES

トリフォニーホール・  
グレート・ピアニスト・  
シリーズ 2018

11月9日(金) 19:00 ファジル・サイ&新日本フィルハーモニー交響楽団 ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番(皇帝) ファジル・サイ/交響曲第2番(ワゴタミア)(日本初演)

11月25日(日) 15:00 マルティン・シュタットフェルト J.S.バッハ/《ゴルトベルク変奏曲》の最初8つの低音主題による3つのカンツォーネ/24の練習曲(シュタットフェルトによる10の即興を含む) ほか

S¥7,000 A¥6,000 すみだ学割あり\*

[ピアニスト・チョイス券]

対象公演から3公演以上同時購入で15%引(Sのみ)\*

対象公演: 8/1ネルソン・フレイレ(終了)、11/9ファジル・サイ&新日本フィル、  
11/25マルティン・シュタットフェルト、11/27エリソ・ヴィルサラゼ

\*はトリフォニーホールチケットセンター(電話・店頭)のみ取扱。

### ■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン [www.triphony.com](http://www.triphony.com)

\*オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

イープラス ..... [eplus.jp](http://eplus.jp)

チケットぴあ [Pコード: 109-583] ..... 0570-02-9999 [t.pia.jp](http://t.pia.jp)

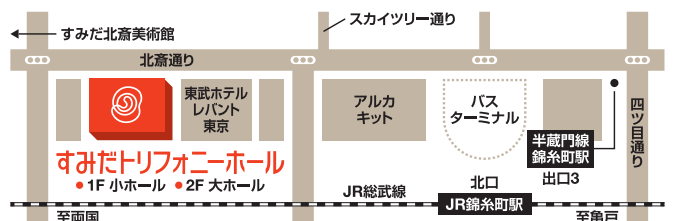
\*都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。

\*未就学児のご入場はご遠慮下さい。

主催・企画: すみだトリフォニーホール 招聘制作: ジャパン・アーツ

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

トリフォニーホール託児サービスのご案内  
[お申込み・お問合せ] 0120-500-315 [平日10:00~17:00]  
榎小学館集英社プロダクション 総合保育サービスのHAS(ハズ)



## すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分